

今年も残りわずかになりました。今年を振り返りましょう！

気持ちも新たにスタートした3月から、早くも10ヶ月が経とうとしています。小学生は新しい学年になり、たくさんの友人ができました。中学1年生は初めての定期テストに一生懸命取り組みました。また、中学3年生は受験生として、夏期講習、夏期合宿や実力テストに向けて必死に勉強してきたと思います。

節目の時期なので今年の出来事を振り返り、来年に活かしましょう。文理学院の各地区の代表の先生に、今年を振り返ってもらいました。

静岡県静岡地区 山西 久仁彦先生

新年を迎えようとしています。新たな決意とともに、勉強する環境を整えましょう！！文理の自習室には個人を仕切るブースがありません。何せ、「普通の教室」ですから。そんな自習室をたくさん利用する生徒に「自習室を使い続けている理由は何？」と尋ねると、皆「集中できるから」といいます。きっと、先に自習を始めた生徒の集中力が次々と伝染して、個々の醸し出す空間（透明なブース）を創り出しているからでしょう。（笑）

2020年「集中力をつけたい」と考えている君！ちょっとだけ行動を変えてみてはどうでしょう？良い習慣が身についていくと思いますよ！

さあ、受験生のみんな！自分の道を全力で駆け抜けよう！！飛躍の年にしよう！！

静岡県御殿場地区 根上 佳三先生

今年では元号が変わり、新たな年のスタートでした。しかし、大型の台風による被害等、暗いニュースが多かった年です。皆さんにとってどんな年でしたか？

さて、中学3年生は学力調査テストが終了しました。いよいよ受験校が決まり、これから合格に向けての追い込みになります。体調に注意して拍車をかけていきましょう。

また、小学6年生の皆さんは、来年はいよいよ中学校に上がります。期待と不安両方あると思います。学習面は文理に任せてください。一緒に頑張ってください。来年も今年以上に一生懸命教えていくので頑張ってください。

静岡県富士富士宮地区 岡本 克仁先生

令和元年もあとわずか、生徒皆さんにとってよい年でしたか？富士富士宮地区は、指導方針に大きな変化はないものの、我々教師の意識改革をした年になりました。簡単に言うと“生徒一人一人にもっと寄り添っていくこと”を改めて考え直した年になりました。来年は、皆さんに今以上にいい成績を、わかりやすく楽しい授業を提供することに全力を注ぎます。

志望校合格、次学年への進級に向けて、学力の向上はもちろん、文理に来れば笑顔になれるように我々教師も全力で指導に臨みます。一緒に頑張ってください。

山梨県甲府地区 宮下 奈織彦先生

2020年は新社長誕生とともに甲府地区も人事が刷新され、“新しい”甲府地区の船出となった年でした。“新しい”スタートとしては、多くの“試み”をできたという点で非常に良かったと思っています。これが来年以降の企画の試金石となっていくことは間違いありません。

文理学院は常により良いものを探求していく社風を持った組織です。「これまでこれでうまくいったから、ずっとこれでいこう」などとは考えません。生徒のみなさんの笑顔が一つでも多く見られるよう、来年も全力で動いてまいります。

山梨県郡内地区 渡辺 大輔先生

令和最初の年が終わろうとしています。この1年、郡内地区にとっては大きな変革の年でした。地域ナンバー1だという自負はありながら、従来通りのサービスでいいのか、改善できることはないかと模索し続け、講習や入試対策などに少しずつ手を加えてきました。来年は、さらに改善されたサービスを生徒・保護者のみなさんに提供できるようになると思います。ぜひ、ご期待ください。

もうすぐ令和最初の卒業、入学、そして入試があります。新年度の始まりまでには、あと3か月。最高の春を迎えられるようにこの3か月を過ごしていきましょう。

塾生の皆さんもっと文理を利用してください。

文理学院が他の塾より優れていることはたくさんあります。その中でも以下の3点は皆さんも充分知っていると思います。

1.週3日、5科目指導

2.専任教師による熱血指導

3.個別指導も充実

①週3日の授業は多いと思う生徒もいるかもしれませんが、5教科をしっかり教えていくために必要なのです。私は英語を教えています、単語、文法をきちんと教えて、定着してもらわねば必要不可欠な時間です。だから、不用意な欠席は避けて下さい。私たちは、決められた時間の中で、生徒の皆さん一人ひとりに分かりやすく、身につく授業を準備しています。また、定着させるカリキュラムも手間暇かけて作っています。1回の欠席でそれが抜けてしまうのは、もったいないと思います。また、送り出してくれる保護者の期待、お金を無駄にする結果にもなります。もちろん、体調不良などの欠席にはできる限り対応していきます。

②私たちは全員、文理学院の社員でこの仕事に誇りと責任をもって指導しています。生徒に対して、真剣に向き合い指導していくプロ集団でありたいと思っています。受験の事、学習面・生活面の悩みなど何でもご相談下さい。

③文理の指導形態は集団授業です。個別専門の塾も多数ありますが、個別指導だけでは、なかなか学力は伸びません。理由は2つあります。個別指導は時間が短く、たくさんのことが習得できない。アルバイトが多く、生徒の状況を把握できていないことです。文理学院が行う個別指導は、集団授業で理解しきれなかった箇所を補うことと質問対応がその中心で、集団授業+個別で両方の良さを引き出します。

ですから、塾生の皆さん文理学院をもっと使わないともったいないですよ。もっと先生に質問しないと文理学院の良さを堪能できませんよ。この冬休み文理学院をたくさん利用してくださいね。

文理学院は皆さんの勉強部屋です。

文理に通う生徒・保護者様今年も本当にありがとうございました。

文理学院はSDGsを推進していきます。

SDGsとは

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。「17の目標」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されています。

貧困や飢餓、働きがい、経済成長、気候変動など21世紀の世界が抱える問題を解決していく取り組みです。

文理学院が取り組んでいくSDGs

- ①「徳を積み、人間性を育む」この指導理念のもと、文理の生徒が明るい輝ける未来を築くことができるように指導していくこと。
- ②環境問題にたいして、「無駄を減らす、無くす」ことを取り組んでいます。塾で使う紙や電気もできる限り節約して、「未来ある子どもたちが安心・安全な環境の下で、これからものびのびと学習し、スポーツや文化活動にも励むことができるよう」教師・生徒とも取り組んでいきます。

**「人を大切にした人づくり」
と「環境課題の克服」に貢献
できるよう活動をしていきます。**

SDGsの詳細については文理学院のHPを是非ご覧下さい。

冬期講習が始まります！

中学3年生はこれから逆転のチャンス！
中学1・2年生は苦手教科克服のチャンス！
小学生は2学期の総復習のチャンス！

短い冬休みを充実した生活をしましょう！

**ホームページリニューアル中！
校舎ブログ更新中！
SDGsのことも掲載しています。**

右記のQRコードを
読み取って下さいね。



編集後記

先日、ある生徒が職員室に来て「先生、ティッシュ借ります」と言って、手を拭き始めました。私は「ハンカチはないの？」と聞いたら不思議そうな顔をしていました。トイレから出てきて手を拭く時ティッシュペーパーや紙ナフキンで手を拭くことに私は違和感を覚えます。せこいと思う生徒もいるかもしれませんが、こんな節約もSDGsの大切な小さな一歩だと思います。

前回の文理だよりも書きましたが、近年の気候変化・温暖化を心配します。節約以上に、温暖化を止める技術を開発しないと、根本的な解決にならないと思います。生徒の皆さん、是非一生懸命勉強して、この問題を解決する研究や仕事をしてくれたら嬉しいなと、本気で思っています。

インフルエンザの流行時期になります。手洗い・うがいが一番の予防だそうです。外出先から戻ったら、必ず行いましょう。受験生がたくさんいるので、私たちも気をつけます。今年1年ありがとうございました。

令和2年も頑張って教えていきますので宜しくお願いします。